

表1 平成8年度進路状況(公立全日制)

就職者には就職進学者、就職入学者を含まない。()は前年度

学科	性別	卒業者数	大学など 進学者数	大学など 進学率	就職者数	就職者 の割合	専修学校な ど入学者数 (予備校 を含む)	専修学校 など入学率	無業者 その他	再 掲	
										就職進 学者数	就職入 学者数
普通科	男	6,282	2,312	36.8 (36.2)	1,429	22.7 (23.7)	2,056	32.7 (33.0)	485	0	17
	女	7,115	2,753	38.7 (38.9)	1,672	23.5 (24.2)	2,118	29.8 (29.1)	572	18	120
	計	13,397	5,065	37.8 (37.6)	3,101	23.1 (24.0)	4,174	31.2 (30.9)	1,057	18	137
農業科 水産科	男	1,047	42	4.0 (3.7)	805	76.9 (77.5)	162	15.5 (14.9)	38	0	2
	女	410	20	4.9 (4.7)	268	65.4 (64.0)	81	19.8 (18.4)	41	0	14
	計	1,457	62	4.3 (4.0)	1,073	73.6 (74.1)	243	16.7 (15.8)	79	0	16
工業科	男	2,719	285	10.5 (8.3)	1,766	65.0 (67.1)	543	20.0 (19.6)	125	1	6
	女	298	24	8.1 (5.9)	208	69.8 (70.0)	51	17.1 (16.2)	15	0	2
	計	3,017	309	10.2 (8.0)	1,974	65.4 (67.4)	594	19.7 (19.2)	140	1	8
商業科	男	1,222	224	18.3 (17.2)	601	49.2 (51.1)	326	26.7 (28.3)	71	0	1
	女	1,531	214	14.0 (12.8)	954	62.3 (60.4)	285	18.6 (20.7)	78	4	24
	計	2,753	438	15.9 (14.6)	1,555	56.5 (56.6)	611	22.2 (23.9)	149	4	25
家庭科	女	716	117	16.3 (13.7)	385	53.8 (48.8)	153	21.4 (26.1)	61	3	16
その他	男	370	206	55.7 (45.7)	23	6.2 (7.1)	88	23.8 (37.1)	53	0	0
	女	466	293	62.9 (65.2)	31	6.7 (6.7)	104	22.3 (19.8)	38	0	3
	計	836	499	59.7 (57.0)	54	6.5 (6.9)	192	23.0 (27.1)	91	0	3
合計	男	11,640	3,069	26.4 (25.1)	4,624	39.7 (41.0)	3,175	27.3 (27.9)	772	1	26
	女	10,536	3,421	32.5 (31.8)	3,518	33.4 (33.7)	2,792	26.5 (26.4)	805	25	179
	計	22,176	6,490	29.3 (28.3)	8,142	36.7 (37.5)	5,967	26.9 (27.2)	1,577	26	205

職率)は平成元年度以降増加してきたが、八年度は八〇・三%と、前年度に比し〇・一ポイント減少した。(図2参照)

二 進学状況について

1 大学などへの進学(表1・2・3、図1-①参照)

大学など進学者数は、男子三千六十九人(進学率二六・四%)、女子三千四百二十一人(同三二・五%)、計六千四百九十人(同二九・三%)である。

国・公・私立大学への進学者は、男子二千九百四十三人、女子千八百八十一人であり、男子が女子を上回っている。逆に短期大学への進学者は女子が千五百三十五人で男子の九十七人を上回っている。

例年、女子の大学などへの進学率が男子を上回っているのは、短期大学への進学率が高いことによる。

大学など進学率を学科別に前年度との比較で見ると、普通科では男子が〇・六ポイント増加し、女子は〇・二ポイント減少した。

職業に関する学科では、すべての学科で増加しており、全体で一・五